

背景と課題

- 福祉ニーズの多様化・複雑化
- 家庭、職場、地域等との関係が希薄化し、「自助」、「互助」が弱まってきた

- 複合的な課題を有する場合や分野横断的な対応等に縦割りの対応（制度の狭間の問題）
- 頼る人がいない、相談に行くことが困難な人が社会的に孤立しているケースの増加

目的（地域共生社会の実現）

- 3つの支援を一体的に実施『属性を問わない相談支援』『参加支援』『地域づくりに向けた支援』
- 地域住民の複雑化・複合化したニーズに対応する包括的な支援体制の構築
- 分野を超えた部局横断的な連携体制の整備

支援フロー

